

# ともしに一通信



各事業所より

行事

お知らせ

編集後記



今月号のともしに一通信は『各事業所の紹介』がテーマです。各事業所の取り組みには、どのようなものがあるかを紹介しています。



## 就労継続支援A型事業所 ともしに



自主事業の拡大に向け、パン工房で食パン作りに取り組んでいます。キクイモから抽出したイヌリンのパウダーを使用して健康に良いパン作りを目指しています。試作段階であり、まだ試行錯誤しているところですが、メンバーと共に日々パンの訓練を行っています。



観葉植物のレンタル(グリーンポケット)も新店舗が出来上がり、今後はメンバーの方に植物のお手入れの方法を学んでいってもらう予定です。



東京自立支援センター内の就労移行支援事業所にて、訓練を行っているメンバーもいます。体験をしていただくことで就職意識を高めていただけたらと思っています。



おしぼり関連作業・リネン作業・テーブルナプキン、テーブルクロス関連の仕事は、稼働日が減少していますが頑張っております。



### 年間行事予定

- 4月: お花見 歯科健診
- 6月: 手話講習会
- 10月: ふれあいスポーツのつどい BBQ(バーベキュー)大会
- 12月: 忘年会
- 1月: テーブルマナーセミナー
- 3月: 研修旅行

上記以外に対人マナーセミナーや夏祭り等の行事も予定しています。

※年間行事予定は変更になる場合があります。

特定非営利活動法人  
東京自立支援センター  
〒186-0012東京都国立市泉1-16-4  
TEL 042-576-9088 FAX 042-576-9144  
ホームページ <http://www.tokyo-tomonoy.org>  
Facebookページ QRコード

facebook





## 就労継続支援A型事業所 ステップアップともに一

ステップアップともに一では、今年度も新規利用希望の見学や体験・実習の受け入れを担当していますが、緊急事態宣言が発令されているため、見学等の受け入れは休止しています。宣言解除後には受け入れ再開ができるよう、日頃から続けている感染症対策に取り組めます。

事業所利用者の方について、生産調整にともない少ない日数で継続している作業もありますが、生産休止が続く作業も多く、利用者さんには引き続き在宅訓練に取り組んでいただいている状況です。

在宅訓練では事業所から配布した資料の取り組みだけでなく、自分で考えたトレーニング、自宅内で行える手伝い、ウォーキングなど、利用者さん自身が工夫をして取り組んでいただいています。その活動を支えてくださっている保護者様、関係機関の皆様に感謝いたします。

休止している業務の再開を待つだけでなく、新規業務の開拓にも取り組み、新たな就労支援の場を提供できるよう取り組んでいきます。



入室前後のアルコール消毒を徹底しています！



ディスタンスに気をつけて、休憩しています。

## 就労定着支援事業所 ポートビズ

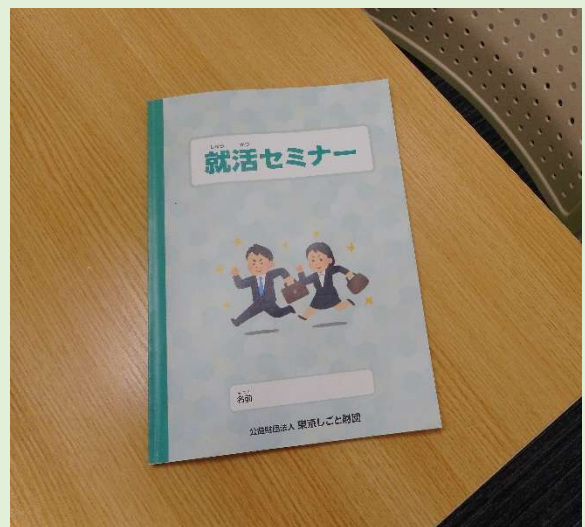
ポートビズは、一般企業に就職することを目指して職業準備訓練を行う事業所です。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響があれながらも利用者のガンバリ・職員の努力により3名の方が就職しました。

ポートビズの特長は、利用者一人ひとりにあったプログラムを準備し、週1回の面談、時には家族・支援機関とも連携しながらチームで支援していることです。

5月は、1名の利用者が、職員付き添いのもと就活セミナーを4回にわたり参加しました。内容は、①会社で働くときのマナー、②履歴書を書いてみよう、③面接の準備をしましょう、④面接の練習をしましょう、の4つでした。

参加した利用者からは、「今まで、ただ漠然と行っていたものが一つ一つ身に付き、腑に落ちたものもあり、参加して良かったです。」との感想がありました。このセミナーで学んだことを就職活動に活かし、就職していきましょう！！と伝えています。





共同生活援助事業所 ともに一ホーム

ともに一ホームでは、ともに一ホーム1内の空き部屋を利用し、令和3年2月より短期入所事業所「ともに一ルポ」を開設いたしました。

緊急事態宣言中であったことから利用者受け入れを見合わせておりましたが、4月より徐々に受け入れを開始いたしました。

ともに一ホーム内で、普段お仕事を一緒にしている仲間達と生活することができます。また、ともに一・ステップアップともに一メンバーの方は、出勤の際に送迎バスを利用することができます。

安心して過ごせる環境づくりと、自主性・自立性を尊重した支援を、職員・世話人一同心がけています。

将来の自立生活に向けての練習や、ご家族のレスパイトに、是非ご活用ください。

ともに一ルポ(短期入所)

オープン  
しました!



※ともに一ルポご利用にあたっては、支給申請や区分認定等の手続きが必要となります。詳細は、お気軽にともに一ホームまでお問い合わせください(担当:渡邊・金山)。

就労継続支援B型事業所 ともに一ドリーム

ともに一ドリームでは昨年同様、コロナの影響で現在も作業時間を短くして利用者の方には作業を行っていただいております。

新たな取り組みとしては近隣の農家の方が栽培したおひさまベリーと言う東京の路地イチゴの加工用のイチゴのヘタとりを行いました。

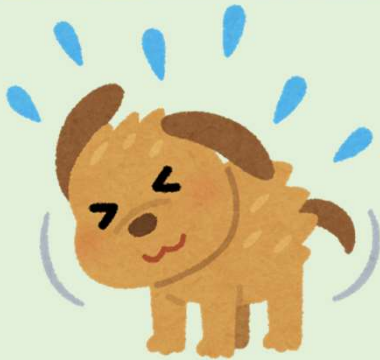
6/26・6/27に東小金井でウェルフェアトレードフェスタというイベントに参加予定です。ともに一ドリームの利用者の方が作った手芸や手づくり石けん、にんにくスプラウト、ともに一ドリームにある機械でマグカップのワークショップを行う予定です。

今後も近隣の農家の方や地域の方と連携が取れるような取り組みを行っていきたいと思います。



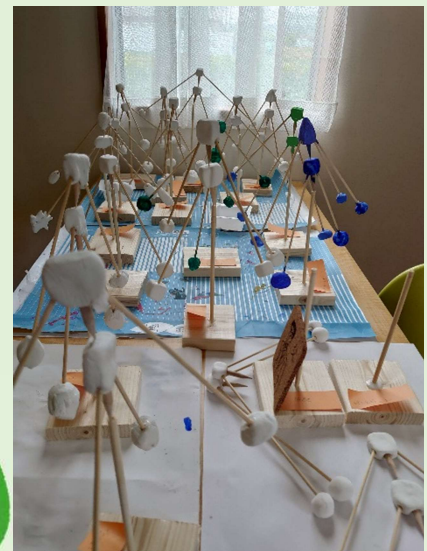


放課後等デイサービス スマイルともに一



スマイルともに一、スマイルともに一2では、プログラムの一環として、定期的に工作を行っています。何を作るかは毎回職員がアイデアを出し合い、試作を重ねて決定しています。

今回は、やじろべえ作りに挑戦しました。一見単純な作りに見えますが、粘土を丸めたり、棒をさしたり、色を塗ったりと様々な工程を経験することができました。



編集後記

三度目の緊急事態宣言が解除されました。高齢者へのワクチン接種も始まり、少し落ち着きを取り戻しつつありますが、経済活動は、まだまだ止まった状態のところも多く、A型事業所を利用されている皆さんには、ご不便をお掛けしています。引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に気を遣いながら、日常を取り戻せるように、あと、ひと踏ん張りしていきましょう。